

施設名:長池公園

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

NO	期末モニタリング番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	4月～6月				7月～9月							
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン	
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	時期	内容	評価区分	コメント	時期	内容	評価区分	コメント
1			安全安心・危機管理	個人情報の保護管理 ・自然体験学習施設の利用者の情報管理は、適切に行われているか ・要望苦情者の記録保存は適正か	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・八王子市個人情報の基本方針に則り、指定管理者独自の管理方針を策定して管理している ・個人情報については、個人情報保護責任者を決め、四半期ごとに点検シートを用いて管理が適正に行われているか確認している ・要望苦情の記録保存も、上記方針に則って管理している	A	引き続き適正に管理すること。	無		A	・9月に点検シートを用いて個人情報保護の管理が適正に行われているかチェックを実施	A	引き続き適正に管理すること。	無	
2			安全安心・危機管理	自然館の管理点検 ・日常の点検はマニュアルなどを作成して実施しているか ・日常点検に関して、全体として計画した体制が確保できているか ・点検の結果を迅速かつ適切に集約しているか ・点検の結果、改善や修繕を要するものの対応は、迅速・適切か	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・日常の点検マニュアルに則って、毎日点検を実施 ・中庭の窓枠の劣化について、保守対策を検討中 ・屋上緑化からの漏水対策について、改修提案を検討中	A	施設の問題点を発見し、改善対策を速やかに検討することができている。	無		A	・中庭の窓枠の劣化について、周辺の排水改善等の保守対策を実施 ・台風接近時には特別点検を行い、自然館周辺の飛散しそうな物品の固定、収納などの対策を実施 ・閉館時のチェックリストにAEDの点検項目を追加 ・自然館における拾得物の取り扱いについてマニュアルを整備 ・大雨等の緊急時の人員体制について、見直しを検討	A	状況に応じた管理と管理の改善がされている。 引き続き適正に管理すること。	無	
3			安全安心・危機管理	トイレの管理 ・計画通りに実施されているか、きれいに清掃できているか ・いたずら書きや不正使用などに対する対応は迅速・適切か ・語り等で、使用不可になった場合の対応と、使用可能に至るまでの経緯及び、要する時間	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・毎日清掃、安全点検、ペーパー補充等を実施。清掃実施状況をトイレに設置した点検表に記入 ・いたずら書きは無し ・作業小屋トイレ(里山トイレ) トイレの側面を利用した案内看板を検討中 ・南エントランストイレ 紛らわしいと指摘のあった愛称を「やまざとトイレ」から「さくらトイレ」に変更 トイレの側面を利用した案内看板を検討中	A	日常管理だけでなく、より市民に分かりやすく親しみやすくなるよう努力がなされている。	無		A	・作業小屋トイレ(里山トイレ) 外壁に緑のカーテンを設置 通路の壁面を利用したギャラリーの写真更新 通路の壁面をつる植物のリースで装飾 ・南エントランストイレ(さくらトイレ) 多目的トイレの手洗いが破損したため、修繕を実施	A	日常管理だけでなく、より市民に分かりやすく親しみやすくなるよう努力がなされている。	無	
4			安全安心・危機管理	その他の公園施設管理 ・施設の実態と課題を的確に把握しているか ・課題を集約して事業運営に生かしているか ・緊急な課題は市にその都度協議しているか ・姿池の清掃は計画通り実施しているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・施設の実態と課題は、公園巡回清掃を委託している福祉団体によって、随時報告され、日報に記載して管理 ・課題に関してはできる限り即時対応し、指定管理者で対応するものと専門事業者へ依頼対応するものとに区分して管理 ・重要課題は、市と協議して「協議事項書」として対処 ・自然館裏通路と擁壁の隙間について、公園課と現場協議を実施。経過観察を継続しながら対処方法を検討中 ・築地の水位調整をマニュアルに基づき実施 ・南エントランス駐車場(やまざと駐車場)の親しみやすい雰囲気作りを目的として、入口案内看板の更新を実施 ・姿池の清掃は、6月に地域のボランティア、福祉団体と協働で第1回目を実施 ・施設の実態と課題を的確に把握するため、日常点検に加えて、定期点検を検討中	A	日常的な巡回により施設の実態を把握し、早急に対応できるような体制が整っている。 築池については、マニュアルをもとに適正に管理されている。 定期点検の導入検討については、検討後、より良い管理となることを期待できる。 施設の定期点検について、具体的な対象と方法を記載願いたい。	有 第2 四半 期	施設の定期点検は、ベンチ、フェンス、階段、手すり、木製デッキ等について、目視点検だけでなく、打音や触診等による点検を実施予定	A	・自然館裏通路と擁壁の隙間について、隙間の補修を実施するとともに、経過観察を継続中 ・中央園路のひび割れと隙間について、公園課と現場協議を実施し、ひび割れと隙間の補修を行うとともに、経過観察を継続中 ・園内全体について、園路の隙間、ひび割れ等の点検を実施 ・台風18号の接近に備えて、排水施設の点検・清掃、築池・姿池の水位調整を実施 ・姿池の清掃は、職場体験、インターンシップ実習として第2回目を実施 ・ベンチ、手すり等、施設の定期点検を実施	A	園内2ヶ所で発生した通路・園路に関する件については、初期対応が一部遅れた点があったが、全体として迅速・適切に対応できていた。 引き続き経過観察すること。 定期点検が良好に行われた。 その他の管理については、状況に応じた対応ができています。引き続き適正に管理すること。	無	
5			安全安心・危機管理	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理が行われているか ・緊急性や重要度を考慮して実施しているか ・効率的な執行がなされているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・修繕は、市から指導のあった手法に則って実施 ・ベンチの補修や案内看板の更新を指定管理者による「自ら修繕」で実施し経費削減に努めた ・自然館エントランス排煙窓の枠が破損したため緊急修繕を実施 ・自然館中庭窓枠の劣化対策など緊急性の高い箇所を優先的に実施予定 ・第三期指定管理者へ向けて、5か年修繕計画を準備	A	修繕の優先度による順位づけ、修繕費の削減努力など、限りある予算の中でよりよい管理がされている。	無		A	・緊急性の高い箇所の修繕として、自然館エントランス中庭、会議室前中庭の窓枠周辺の改修工事を優先的に実施。あわせて、周辺の排水改善等の保守対策も実施 ・第3会議室の雨漏り修繕を実施 ・雨漏りの原因となっている屋上緑化の今後の対策について、公園課及び、(株)富士植木と協議 ・第三期指定管理者へ向けて、次年度の修繕計画を作成し、公園課と協議中	A	修繕の優先度による順位づけ、修繕費の削減努力など、限りある予算の中でよりよい管理がされている。	無	
6			効果効率的な施設の管理運営	園路広場などの草刈り(緑地を含む) ・延べ作業面積・回数はクリアーできているか ・利用実態に合った維持管理ができているか ・作業方法に工夫はみられるか ・現地の実態はきれいか(任意抽出)	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・事業計画書どおり、芝生広場、道路境界等規定の面積と回数を実施 ・緑地管理等の工程表を活用して、作業の偏りを調整 ・規定の面積、回数に加えて、利用者の多い広場や園路付近等はきれいな状態が保たれるように追加の管理を行っている ・環境や来園者利用状況に応じて、手作業と機械導入作業を併用して臨機応変に対応 ・緑地管理作業は、「作業安全管理基準」、「作業ガイドライン」に則り、安全に配慮して実施 ・安全に作業できるように、作業安全管理基準や作業ガイドラインの定期的な見直しを実施予定 ・第三期指定管理者へ向けて、水辺管理計画、緑地管理計画の見直しを予定	B	実情に応じた管理ができており、作業時の安全性も考慮している。引き続き適正に管理すること。 園路や道路境界等、人が通る可能性の高いところでは、刈払機を使用する際、歩行者が視界内に入らないことも安全により気を配ること。飛び石対策について記述すること。	有 第2 四半 期	・作業時の安全管理について見直しを行い、以下の項目については、作業安全管理基準に追加し、さらなる安全管理を徹底する 飛び石対策 ・公道、及び園路に面する緑地で刈払機等の動力機械を使用する場合は、作業補助者を配置し、飛石防止シート等を使用して安全管理を行う。 園路や道路境界等の作業 ・作業時は、来園者から見えるようにカラーコーンを設置するとともに、「作業中」の標示を行い、来園者が作業エリアに進入しないようにする。また、トレイル等の幅の狭い園路周辺での作業時は必要に応じて、一時閉鎖を行う。	A	・作業安全管理基準の見直しを行い、以下の項目を追加し、さらなる安全管理を徹底 <飛び石対策> 公道、及び園路に面する緑地で刈払機等の動力機械を使用する場合は、作業補助者を配置し、飛石防止シート等を使用して安全管理を行う。 <園路や道路境界等の作業> 作業時は、来園者から見えるようにカラーコーンを設置するとともに、「作業中」の標示を行い、来園者が作業エリアに進入しないようにする。また、トレイル等の幅の狭い園路周辺での作業時は必要に応じて、一時閉鎖を行う。 ・南エントランスほかで繁茂の著しいクズについて、福祉団体とも協働しながら除去し、一部はイベントで活用	A	第1四半期をふまえ、より安全な作業ができるように改善がされている。また、福祉団体との協働などの工夫も継続されている。引き続き適正に管理すること。	無	
7			効果効率的な施設の管理運営	人員配置・研修体制 ・事業運営を計画に沿った体制で実施しているか。計画通りの人員スタッフが確保されているか ・計画通りでないとするは、市と事前の協議はしているのか ・執行体制に工夫はみられるか ・スタッフ研修は充実しているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・事業計画上の人員計画に則って管理 ・執行体制は、ワークシェアリングを実施し柔軟かつ適正に対処 <多様な雇用創出のためのワークシェアリングの勤務例> ■週3.5日以内で定例勤務:個々人の生活形態を配慮し、長池公園以外の仕事との両立を可能にしている(若者と主婦) ■週3時間以上で不定期勤務:天候条件や個人生活を考慮して、時間や頻度などは本人の意思と希望に応じて働けることを可能にしている(60歳以上のシニア) ・スタッフ研修は、ひのき工房視察、刈払機安全衛生教育受講など、計10回実施 ・視察で得られた知見を参考にして、スタッフネームプレートの改良、物販コーナーの充実など改善を実施 ・スタッフ間の情報共有を促進するため、コミュニケーションツールとして新しいICT(office365)を試行中	A	柔軟な執行体制がとられている。 研修を多く実施し、スタッフの能力向上が図られている。	無		A	・スタッフ研修は、普通教員講習、消火器訓練、生物多様性わかもの会議、モニタリングサイト1000里地調査講習会参加など、計14回実施 ・樹木医資格1名受験 ・視察や研修で得られた知見を参考にして、哺乳類調査方法、見附橋の案内方法などを改善 ・視察や研修の依頼が増えているため、窓口担当者を検討中 ・来園者から動植物についての問い合わせが増えていることから、スタッフに対する野外研修を検討	A	柔軟な執行体制がとられている。 研修を多く実施し、スタッフの能力向上、研修内容の取り込みが図られている。 また、樹木医資格の取得を評価する。	無	

施設名:長池公園

NO	期末モニタリング項目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	10月～12月					1月～3月							
					指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン	指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン			
					評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の概要	時期	内容	評価区分	コメント	改善・指摘事項の概要	時期	内容	
1			安全安心・危機管理	個人情報の保護管理 ・自然体験学習施設の利用者の情報管理は、適切に行われているか ・要望苦情者の記録保存は適正か	A ・12月に点検シートを用いて個人情報保護の管理が適正に行われているかチェックを実施	A	引き続き適正に管理すること。	無			A ・3月に点検シートを用いて個人情報保護の管理が適正に行われているかチェックを実施	A	引き続き適正に管理すること。	無			A
2			安全安心・危機管理	自然館の管理点検 ・日常の点検はマニュアルなどを作成して実施しているか ・日常点検に関して、全体として計画した体制が確保できているか ・点検の結果を迅速かつ適切に集約しているか ・点検の結果、改善や修繕を要するものの対応は、迅速・適切か	A ・大雨等の緊急時の人員体制について、見直しを実施 ・自然館各所のプラグ差込口にトラッキング防止カバーを順次設置中 ・野外作業室、広報室倉庫の扉付近に「開閉時、手足の挟み込み注意」サインを掲示 ・自然館エントランスに犬のリードフック設置を検討開始 ・自然館の空調設備点検を実施 ・来園者及び職員の防犯・安全管理のため、自然館周辺の足元灯を点灯	A	状況に応じた管理と管理の改善がされている。	有	・大雨等の緊急時については、指定管理者の代表、副代表を含む3名以上が在動する体制を整備		A ・アナログ回線の電話をひかり回線の電話へ移行工事を実施 ・積雪による被害を調査するため、自然館の緊急点検を実施 ・大雪時、第3四半期に見直した緊急時の人員体制を活かし、指定管理者の代表、副代表を含む3名以上が在動して対応 ・第4四半期、積雪対策として福祉団体と協働で雪かきを実施。第三期指定管理者として、来年度以降の大雪時にも、雪かき実施体制を事前に検討し、福祉団体と協働で実施予定 ・第三期指定管理者における今後の積雪対策として、雪かき用備品を増やす予定	A	状況に応じた管理と管理の改善がされている。 大雪の経験を活かし、次年度以降の積雪対策について検討されている。	無			A
3			安全安心・危機管理	トイレの管理 ・計画通りに実施されているか、きれいに清掃できているか ・いたずら書きや不正使用などに対する対応は迅速・適切か ・語り等で、使用不可になった場合の対応と、使用可能に至るまでの経緯及び、要する時間	A ・作業小屋トイレ(里山トイレ) 女子トイレのガラス破損を修繕 通路の壁面を利用したギャラリーの写真更新 扉付近に「開閉時、手足の挟み込み注意」サインを掲示 トイレ壁面に犬のリードフック設置を検討開始 ・南エントランストイレ(さくらトイレ) 植栽マス跡地に犬のリードフック設置を検討開始	A	常に管理水準向上への努力がなされている。	無		A ・作業小屋トイレ(里山トイレ) 通路の壁面を利用したギャラリーの写真更新 通路の壁面に自然暦を掲示 トイレ壁面に犬のリードフック設置を検討中 里山トイレ内の排水清掃を福祉団体と協働で実施 ・南エントランストイレ(さくらトイレ) 植栽マス跡地に犬のリードフック設置を検討中	A	日常管理だけでなく、より市民に分かりやすく親しみやすくなるよう努力がなされている。 犬のリードフック設置場所については慎重に検討すること。	無			A	
4			安全安心・危機管理	その他の公園施設管理 ・施設の実態と課題を的確に把握しているか ・課題を集約して事業運営に生かしているか ・緊急な課題は市にその都度協議しているか ・築池の清掃は計画通り実施しているか	A ・自然館裏通路と擁壁の隙間について、隙間の補修を実施するとともに、経過観測を継続中 ・中央園路のひび割れと隙間について、公園課と現場協議を実施し、ひび割れと隙間の補修を行うとともに、経過観測を継続中 ・第3回目の姿池清掃を実施 ・築池の水位調整は計6回実施 ・築池の水位調整マニュアルの内容見直しを検討 ・里山のいえの扉付近に「開閉時、手足の挟み込み注意」サインを掲示 ・来園者からの要望を受け、芝生広場の足元灯及び公園灯を18時30分まで点灯 ・次年度以降の駐車場開閉時間変更を協議	A	園路のひび割れ及び隙間に関しては、引き続き経過観察を行い、大きな変化があった場合には直ちに報告すること。 築池の水位調整マニュアルの内容見直しについては、慎重に行うこと。 その他についても、引き続き適正に管理すること。	無		A ・自然館裏通路と擁壁の隙間について、隙間の補修を実施するとともに、経過観測を継続中 ・中央園路のひび割れと隙間について、公園課と現場協議を実施し、ひび割れと隙間の補修を行うとともに、経過観測を継続中 ・第4回目の姿池清掃を、地域のボランティア、福祉団体と協働で実施 ・姿池清掃実施体制の見直しを検討中 ・里山のいえ開放に向けた準備を開始 ・自動販売機メーカーの協力により、里山のいえにAED1台の追加設置を検討 ・植林の園路柵、ロープの一斉張り替えを実施	A	引き続き適正に管理すること。	無			A	
5			安全安心・危機管理	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理が行われているか ・緊急性や重要度を考慮して実施しているか ・効果的な執行がなされているか	A ・築池斜面の階段に生じたズレ、階段脇の緑線を補修 ・限られた予算のなかで、突発的な修繕に備えるとともに、必要な修繕が行えるよう、今年度の修繕計画を見直し ・次年度の修繕計画を作成し、公園課と協議を実施 ・次年度以降の空調保守を検討	A	修繕の優先度による順位づけ、修繕費の削減努力など、限りある予算の中でよりよい管理がされている。	無		A ・自然館駐車場の外灯電球交換、グローブ破損及びタイマー故障のため、修繕を実施 ・自然館第一廊下天窓及び第二展示室壁面の雨漏り箇所、修繕を実施 ・次年度以降の空調保守を実施決定	A	修繕の優先度による順位づけ、修繕費の削減努力など、限りある予算の中でよりよい管理がされている。	無			A	
6			効果効率的な施設の管理運営	園路広場などの草刈り(緑地を含む) ・延べ作業面積・回数はクリアーできているか ・利用実態に合った維持管理ができているか ・作業方法に工夫はみられるか ・現地の実態はきれいか(任意抽出)	A ・ながいけの道にて林縁の高木伐採実施 ・福祉団体と協働で園路・広場の落ち葉清掃実施 ・第三期指定管理者へ向けて、水辺管理計画、緑地管理計画の見直しを実施中	A	引き続き適正に管理すること。	無		A ・記録的な大雪があり、福祉団体と協働で園路・広場等の雪かきを実施 ・多摩信用金庫よりボランティア4名が緑地管理に参加 ・ながいけの道樹林地にて高木の間伐を実施 ・刈残しを行っている築池斜面の枯草刈り取りを実施 ・第三期指定管理者へ向けて、水辺管理計画、緑地管理計画の見直しを継続実施中	A	引き続き適正に管理すること。	無			A	
7			効果効率的な施設の管理運営	人員配置・研修体制 ・事業運営を計画に沿った体制で実施しているか。計画通りの人員スタッフが確保されているか ・計画通りでないとするは、市と事前の協議はしているのか ・執行体制に工夫はみられるか ・スタッフ研修は充実しているか	A ・スタッフ研修は、国立科学博物館企画展「日本のアザミの秘密」視察、エコプロダクツ展視察、神代植物多様性センター「植物多様性連絡会議」出席など、計17回実施 ・視察や研修を通じて、情報交換・交流機会の幅を広げるとともに、長池公園の広報活動を積極的に行った ・視察や研修の依頼が増えてきているため、窓口担当者を配置した ・次年度以降、より効果的な事業運営管理を行うための人員配置を検討中	A	柔軟な執行体制がとられている。 研修を多く実施し、スタッフの能力向上、研修内容の取り込みが図られている。	無		A ・スタッフ研修は、東中野古絵図公開研修参加、八王子市民講座「八王子の植生」講演会参加、明治大学黒川農場「里山シンポジウム」参加など、計6回実施 ・視察や研修を通じて、情報交換・交流機会の幅を広げるとともに、長池公園の広報活動を積極的に行った ・より効果的な事業運営管理を行うための人員配置を、次年度以降、変更予定 ・第2四半期、研修に参加した「生物多様性わかもの会議」以降、交流を続けている団体「よそ見屋ぶろこ」と、第三期指定管理者として次年度に実施を予定しているネイチャーイベントの共同開催を目指し、イベント内容を検討開始	A	柔軟な執行体制がとられている。 研修を多く実施し、スタッフの能力向上、研修内容の取り込みが図られている。	無			A	

No.	期末モニタリング項目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容・指標	10月～12月					1月～3月												
					指定管理者の自己評価			所管課評価		改善プラン		指定管理者の自己評価			所管課評価		改善プラン					
					コメント			コメント		内容		コメント			コメント		内容					
					評価区分			評価区分		時期		評価区分			評価区分		時期		評価区分			
8			効果的・効率的な施設の管理運営	<ul style="list-style-type: none"> 第三者委託 市との事前の協議など、協定書通りの執行がなされているか 第三者委託の事業水準は適正か 経費削減の取り組みや工夫はみられるか 	A	<ul style="list-style-type: none"> 第三者委託について、協定書通り適切に執行している 第三者委託事業者の新規追加を検討(由未かたりの会) 次年度の第三者委託の内容(下記)について、委託している団体と打ち合わせを実施するなど見直しを検討中 1) 自然館機械警備及び里山のいえ防犯カメラ 2) 消防設備点検 3) 福祉団体による公園清掃及び自然館清掃 	A	適正に管理がなされている。次年度の委託契約では、第2四半期の経験を活かして市の施設に損害を与えた場合の取り扱いについてもお願いしたい。	無				A	<ul style="list-style-type: none"> 第三者委託について、協定書通り適切に執行している 次年度の第三者委託契約においては、市の施設に損害を与えた場合の取り扱いについて明記した 次年度の第三者委託の内容(下記)について、委託している団体と打ち合わせを実施するなど見直しを実施し、金額の適正化を行った 1) 自然館機械警備及び里山のいえ防犯カメラ 2) 消防設備点検 3) 福祉団体による公園清掃及び自然館清掃 空調機の点検を専門業者に委託した 	A	引き続き適正に管理すること。	無				A	
9			環境配慮	どのような公園資源有効活用事業を行っているか	A	<ul style="list-style-type: none"> 「地球温暖化防止事業」における貸与備品貸出の際の予約方法及び備品の貸出基準を八王子市環境政策課と協議 竹材を植栽地の保護柵として活用 支柱木を活用して階段の補修実施 クズつるを活用してつるかご作りのイベントを実施 竹材を活用して門松のイベントを実施 伐採枝をチップ化して園路に敷設 腐葉土を花壇の土壌改良に活用 	A	剪定枝等の配布が実施できない中で、継続的に様々な方法で公園資源の有効活用をしている。	無				A	<ul style="list-style-type: none"> 「地球温暖化防止事業」における貸与備品貸出の際の予約方法及び備品の貸出基準を適用開始 剪定枝等のエネルギー化実証事業について、供給体制、協定書の見直しを実施 落ち葉を植栽地の土壌改良に活用 支柱木を樹林の保護柵に活用 支柱木を園路の保護柵に活用 支柱木を活用して犬のリードフックを作成 支柱木と廃材を活用して園路各所の道案内板を作成 伐採材を活用して土器の野焼きイベントを実施 伐採材を活用して炭焼きを実施 竹材を活用して集草場の柵を設置 落ち葉、刈草等の保管場所を再検討(ストッカーの新設) 他の指定管理者と連携した資源の有効活用を検討 	A	様々な方法で公園資源の有効活用を積極的に実施していることを評価する。	無				A	
10			環境配慮	LAS-Eに沿った事業運営が行われているか	A	<ul style="list-style-type: none"> 長池公園版LAS-Eハンドブックの改訂を実施 LAS-E第3ステージに向けた取り組みの見直しを実施 館内各所の照度について、場所毎に照度基準表を作成 照度基準表に基づき、クラフトコーナーに照明を設置 八王子市環境政策課に協力している剪定枝等のエネルギー化実証実験について、横浜市環境部からの視察に対応 	A	積極的な取り組みがみられる。引き続き適正に管理すること。	無				A	<ul style="list-style-type: none"> 改訂版の長池公園版LAS-Eハンドブックに則って、適宜実施 調布市環境部からの視察に対応し、長池公園における環境政策の各種取り組みを紹介 駐車場照明の省エネルギー化を順次実施 長池公園の環境対策に関する情報発信について見直しを検討 	A	積極的な取り組みがみられる。適切な視察対応についても評価する。引き続き適正に管理すること。	無				A	
11			サービス向上・利用者増	利用者満足度調査の実施と反映 <ul style="list-style-type: none"> 実施したか。実施していないとすれば、いつ、どのように実施する予定か データをどのように集約し分析したのか(計画しているのか) 事業への反映は、いつ、どのように行っているのか(計画しているのか) 	A	<ul style="list-style-type: none"> 第3四半期は、公園全体に関する満足度調査を実施 姿池清掃の曜日に関する要望があったため、姿池清掃の実施日を再検討中 間伐材を再利用したベンチの再整備等、第4四半期に具体化できることがないか、月1回のPDCA会議で検討中 	A	調査後、満足度を高めるための改善が早いサイクルで積極的に検討・実施されている。	無				A	<ul style="list-style-type: none"> 第3四半期に実施した調査結果を受けて、月1回の定例PDCA会議で対応を協議し、以下の改善等を実施 【実施項目・決定事項】 ベンチのニス塗り、整備 「長池公園の365日」展示会の毎年定例イベント化を決定 姿池清掃と外来種駆除の案内解説を姿池ボードに常設 空き部屋利用の授乳室内をブラックボードに掲示 植物解説プレートの更新及び樹名板の増設を決定 【検討事項】 長池公園のササ刈り方針について解説板を設置検討 姿池清掃の実施曜日を再検討(4回のうち2回は平日実施) クラフトコーナーの材料についてのインフォメーションを掲示 広報誌のバックナンバー、コーナーごとの合本を検討 次年度、里山のいえの利用をテーマにした利用者満足度調査を検討 	A	調査後、満足度を高めるための改善が早いサイクルで積極的に検討・実施されている。	無				A	
12			サービス向上・利用者増	地域や公園アドプト団体との連携や協働 <ul style="list-style-type: none"> アドプト団体との協働事業や支援活動をどのように推進しているのか。工夫はみられるか。内容は充実しているか 地域やボランティアとの関係はどのような手段、方法で連携を図っているか、またその成果は 	A	<ul style="list-style-type: none"> 長池小学校、松木小学校、別所小学校、恩方第一小学校、武分方小学校、町田市立大戸小学校、上柚木中学校、ヤマザキ学園大学、多摩美術大学、東京農工大学、首都大学東京、東京農業大学の視察、授業など、まちづくりから環境教育まで、幅広い分野において長池公園を学習・課外活動の場として活用。教育機関との連携については、継続的な取り組みとなるように努力 多摩丘陵の都立公園等との連携で「小山田緑地から長池公園まで歩こう」イベントを開催 社会人インテナーシップを1団体から受け入れ開始し、交流を通じて指定管理者(公園管理運営)ノウハウの向上を目指している 社会人によるボランティア活動を1回受け入れ 東京都公園協会、日本自然保護協会、神代植物多様性センターなどの視察を受け入れ 地域の写真家と共催で写真展を実施 公園アドプト団体の新規追加を検討開始 	A	公園アドプト団体、地域教育機関、その他様々な地域団体と継続的な協力関係にあり、多くの活動成果がある。また、市外の団体との協働も数多く行っている。	無				A	<ul style="list-style-type: none"> 秋葉台小学校・別所小学校・女子美術大学・多摩美術大学・ヤマザキ学園大学・東京都立大学・恵泉女学園大学・首都大学東京環境サークル・早稲田大学大学院・東京大学大学院の授業、職場体験、インテナーシップなど、まちづくりから環境教育まで、幅広い分野において長池公園を学習・課外活動の場として活用 社会人インテナーシップを2団体から受け入れ 調布市役所、長崎市農林整備課、日本野鳥の会などの視察を受け入れ 多摩丘陵の都立公園等との共催で「多摩丘陵懇談会」及び東京都公園協会との共催で「第一回多摩丘陵里山連絡会」を開催 次年度、各地で環境学習やワークショップに取り組む団体「よそみ屋るここ」との協働によるイベントの実施を検討中 里山サポーター制度の見直しを検討中 	A	公園アドプト団体、地域教育機関、その他様々な地域団体と継続的な協力関係にあり、多くの活動成果がある。また、市外の団体との協働も数多く行っている。多くの視察対応について評価する。周辺住民や公園利用者から公園アドプト活動参加の希望があれば、制度利用を促進すること。	無				A	
13			サービス向上・利用者増	各種広報活動及び、公園サインに関する事業	A	<ul style="list-style-type: none"> CS放送「政経マネジメント塾」の撮影に協力 BS番組「ジブリの風景」の撮影に協力 利用案内、イベント等のちらし、ポスター作成、計26件 長池公園広報誌Vol.15号発行 国立科学博物館におけるアザミをめぐる企画展示に、ハチオウジャガミの情報提供で協力を行ったが、一部、関係者への事前連絡に不備があった 山並み解説板設置を検討中 園内各所の道案内板補修を実施 	B	様々なメディアを活用して広報活動が行われており、新たな情報発信についても積極的に検討されている。しかし、発信する情報について外部の関係者がいる場合の対応に不備があったので改善すること。今後も積極的な情報発信を願う。	有	事前八王子市とも密に相談することで、発信する情報の内容や、外部関係者への事前連絡に不備のないようにする。				A	<ul style="list-style-type: none"> 利用案内、イベント等のちらし、ポスター作成、計29件 長池公園広報誌Vol.16号発行 山並み解説板の暫定版を作成、設置 次年度、暫定版として掲示しているサイン類・解説板のリニューアルを検討 矢川緑地保全地域及び長房保全地域において、東京都環境局へのアドバイザーとして指導協力 生涯学習センター主催の講座「八王子のサクラ」において講演を行った 	A	様々なメディアを活用して広報活動が行われている。多種多様で視覚的に分かりやすいちらしやポスター等について評価する。	無				A
14			サービス向上・利用者増	各種体験学習及び、自然環境保全に関する事業	A	<ul style="list-style-type: none"> ウスタビガ、ヤマユギ、クスサンの生息状況及びオオニガナの開花状況調査を実施 各種生物モニタリングを実施することで環境変化を把握し、自然環境保全に反映 職場体験、大学インテナーシップのプログラムとして外来植物の抜き取り及び外来魚の駆除を実施 植物データベース70%作成完了、野鳥データベース90%作成完了 動物確認種の各種目録データを整備(全脊椎動物・外来動物・絶滅危惧動物・絶滅危惧植物など) 神代植物多様性センターに園内栽培中の保護・希少植物の一部を提供 	A	多様な自然環境保全事業が積極的に進められている。	無				A	<ul style="list-style-type: none"> ヤマアカガエル及びアズマヒキガエルの産卵状況調査を実施。各種生物モニタリングを実施することで環境変化を把握し、自然環境保全に反映 姿池清掃時に、外来魚等の駆除を実施 植物データベース80%作成完了、野鳥データベース95%作成完了 動物確認種の各種目録データ整備を完了 (全脊椎動物・外来動物・絶滅危惧動物・絶滅危惧植物など) 第1～第2四半期に成果をあげることできた、埋土種子を活用した特別保全ゾーンの植生復元を第4四半期も実施 「花暦」作成のためのフェノロジー調査、通称「花ババ」の実施を開始 植物解説プレートの一斉点検、交換及び新規設置を実施 樹木名板の増設に向け、樹木名板候補木調査を実施 次年度の長池みどりの学校について内容を見直し 	A	多様な自然環境保全事業が積極的に進められている。	無				A	

施設名:長池公園

1点 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの

NO	期末 モニタリ ング 項目 番号	評 価 月	評 価 項 目	具 体 的 な 事 業 内 容 と 具 体 的 な 事 業 内 容 と 具 体 的 な 事 業 内 容 と 具 体 的 な 事 業 内 容 と	所 管 課 年 間 評 価	
					コ	メ ン ト
1			安全安心・危機管理	個人情報の保護管理 ・自然体験学習施設の利用者の情報管理は、適切に行われているか ・要望苦情者の記録保存は適正か	年間を通じて適正に管理がなされている。	
2			安全安心・危機管理	自然館の管理点検 ・日常の点検はマニュアルなどを作成して実施しているか ・日常点検に関して、全体として計画した体制が確保できているか ・点検の結果を迅速かつ適切に集約しているか ・点検の結果、改善や修繕を要するものの対応は、迅速・適切か	施設の状況をよく把握し、適切に管理がなされている。	
3			安全安心・危機管理	トイレの管理 ・計画通りに実施されているか、きれいに清掃できているか ・いたずら書きや不正使用などに対する対応は迅速・適切か ・語り等で、使用不可になった場合の対応と、使用可能に至るまでの経緯及び、要する時間	日常管理だけでなく、より市民に分かりやすく親しみやすくなるよう取り組みがなされている。	
4			安全安心・危機管理	その他の公園施設管理 ・施設の実態と課題を的確に把握しているか ・課題を集約して事業運営に生かしているか ・緊急な課題は市にその都度協議しているか ・委池の清掃は計画通り実施しているか	施設の状況をよく把握し、適切な管理がなされている。 園路等のひび割れについては、次年度以降も経過観察を適宜実施願う。	
5			安全安心・危機管理	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理が行われているか ・緊急性や重要度を考慮して実施しているか ・効果的な執行がなされているか	適切に執行されている。	
6			効果効率的な施設の管理運営	園路広場などの草刈り(緑地を含む) ・延べ作業面積・回数はクリアーできているか ・利用実態に合った維持管理ができているか ・作業方法に工夫はみられるか ・現地の実態はきれいか(任意抽出)	作業の改善がみられ、より適正な管理となった。	
7			効果効率的な施設の管理運営	人員配置・研修体制 ・事業運営を計画に沿った体制で実施しているか。計画通りの人員スタッフが確保されているか ・計画通りでないとすれば、市と事前の協議はしているのか ・執行体制に工夫はみられるか ・スタッフ研修は充実しているか	樹木医資格の取得を評価する。 また、人員配置が柔軟に実施され、研修も数多く実施されている。	

No.	期末 モニタ リング 番号	評 価 月	評 価 項 目	具 体 的 な 事 業 内 容 と 成 果 的 な 目 標 ・ 指 標	所 管 課 年 間 評 価
					コ メ ン ト
8			効果効率的な施設 の管理運営	<ul style="list-style-type: none"> 第三者委託 市との事前の協議など、協定書通りの執行がなされているか 第三者委託の事業水準は適正か 経費削減の取り組みや工夫はみられるか 	適切に執行されている。
9			環境配慮	どのような公園資源有効活用事業を行っているか	公園資源の有効活用が積極的に実施されている。
10			環境配慮	LAS-Eに沿った事業運営が行われているか	積極的な取り組みがみられる。
11			サービス向上・利 用者増	<ul style="list-style-type: none"> 利用者満足度調査の実施と反映 実施したか。実施していないとすれば、いつ、どのように実施する予定か データをどのように集約し分析したのか(計画しているのか) 事業への反映は、いつ、どのように行っているのか(計画しているのか) 	年2回の調査を実施し、PDCAサイクルが確立している。
12			サービス向上・利 用者増	<ul style="list-style-type: none"> 地域や公園アドプト団体との連携や協働 アドプト団体との協働事業や支援活動をどのように推進しているのか。工夫はみられるか。内容は充実しているか 地域やボランティアとの関係はどのような手段、方法で連携を図っているか、またその成果は 	多様な団体と協働し、多くの活動成果がある。今後は、公園アドプト活動への参加希望に応じた公園アドプト制度の利用促進が求められる。
13			サービス向上・利 用者増	各種広報活動及び、公園サインに関する事業	情報発信する内容について一部事前調整に不備があったので、今後は改善願う。年間を通して、多様な媒体により積極的な情報発信が実施されている。
14			サービス向上・利 用者増	各種体験学習及び、自然環境保全に関する事業	長池公園の文教施設としての目的に沿った自主事業イベント等が実施できている。また、多様な自然環境保全事業が積極的に実施されている。